



行事予定

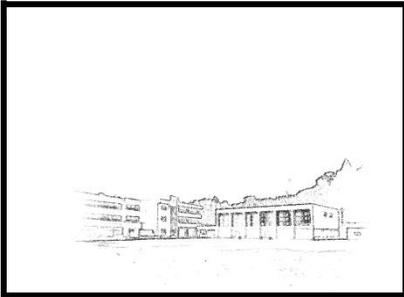
- 1日(火) 街頭指導 長寿会交流 5年生
- 2日(水) おはよう挨拶
- 3日(木) 朝の読み聞かせ
- 4日(金) スクールカウンセラー来校
PTA広報委員会 19:00~
- 7日(月) 4年施設めぐり
- 9日(水) クラブ 体育交歓会(5年生) →中止
- 10日(木) いじめ携帯アンケート
プール掃除 3~6年(雨天順延)
全国学力調査経年変化分析調査及び保護者に対する調査(6年生)
- 13日(日) 2年親子行事
- 15日(火) 街頭指導 安全点検・防犯ブザー点検
5年施設めぐり
- 17日(木) おはよう挨拶 朝の読み聞かせ
気になる兆候アンケート
- 21日(月) プール開き
- 22日(火) 指導主事計画訪問
- 25日(金) 土砂災害講座 4・5年
- 30日(月) 委員会



毎週火曜は、「清潔検査」
6/1, 8, 15, 22, 29

7月の主な行事予定

- 7月2日(金) おはよう挨拶 学校評価保護者アンケート
- 5日(月) 防犯パトロール かがやき集会 市教委学校訪問
- 6日(火) 史跡めぐり
- 10日(土) 学習参観・学級懇談・心肺蘇生法・AED操作講習会(予定)
- 19日(月) 1学期終業式
- 20日(火) 7月10日の振替休業日
- 21日(水) 夏季休業開始
- 26日(月) 1学期通知票渡し



梅の里

飯田小学校便り
NO. 3
令和3年
6月1日(火) 発行

若手育成にご理解を

校長

寺井 精二

四月からいろいろな方々が来校されていますが、本校教職員の顔ぶれを見ると、きまってるおっしやいます。

PTA総会の場でも少し触れましたが、昨年度の平均年齢と比べても、若くなっています。

それでは、現在の六年生が入学した頃と比べてどうだろうと思ひ、今から五年前(平成二八年度)の本校教職員の年齢構成を調べてみましたら、当時の平均年齢は約四五歳でした(再任用等を除く校長・教頭・教諭・講師・養護教諭・事務職員・栄養職員等)。四〇歳代後半以降を「ベテラン」、三〇歳代後半〜四〇歳代前半を「中堅」、三〇歳代前半までを「若手」というように区分してみると、ベテランが七名、中堅が一名、若手が三名でした。

ちなみに、今年度は平均年齢が約三七歳です。ベテランが四名、中堅が二名、若手が七名と、年齢区分では、完全に五年前の逆となっています。

石川県では、約一〇年ほど前から教員の大量退職に伴って新規採用者の大量採用が行わ

れており、県内での定年退職者は昨年度末ピークを迎えました。

そのため、石川県では二年前から校内で若手を育てるしくみ(若手教員早期育成プログラム)を整え、本校でも取り組んできています。

校内では、若手が中堅から考え方や手法を学ぶ、若手同士が教え合う、ベテランが若手をサポートし、機を見てアドバイスする姿が随所に見られ、昨年度までの取組の成果がうかがわれます。

また、来校された方々からは、「若いつて、いいがいね。」や「自分の子どもみたいなものやわいね。」など、温かい言葉をかけていただくこともあり、校内だけでなく、保護者の方々や地域の方々の励まし・支えによって育てていただいていることを実感しています。

今後とも、保護者の方々や地域の方々との温かいご理解をお願いいたしますとともに、気にかかるといふことなど何かありましたら、どんな些細なことでも結構ですので、遠慮なく学校へお知らせいただければと思います。

奥能登地区では、退職者分を補うための新規採用者を地元出身者だけで賄えないという現状があります。幸ひ、本校教職員が、他校では奥能登地区以外からの新規採用者が配置されていることが多いです。そのため、初任から数年後には、出身地区へ帰ってしまい、その後をまた新規採用者が配置され、ということが繰り返されています。

そのような中、五月二四日から六月一八日までの四週間、本校出身の大学生が教育実習に来ています。地元の子が教員を志望していることを、教育に携わる者として大変うれしく思います。

また、この四月には本校出身者二名が新規採用となって奥能登地区の小学校の教壇に立ち、頼もしく感じています。今後とも、本校教職員が、子どもたちと、毎日、明るく元気な笑顔で向き合うことで、一人でも多くの子に「学ぶ楽しさ」や「働く姿への憧れ」を抱かせ、教職を目指すきっかけとなる、そんな学校であればいいと思います。

GIGA スクール構想の実現に向けて 一人一台端末活用の授業の様子



タイピング練習



社会科の授業で、
ラフをみながら、
話し合い

GIGAスクール構想の実現に向けて、ステップ1の「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」一人一台端末を活かせることを目標にして、現在取り組んでいます。そのため、いつでも取り出せるように、端末を収納する袋を購入し、机の横にかけられるようにしました。また、個人用のイヤホンも用意しました。授業では、高学年において、クラスルームやフォームを活用して課題を提示したり、ふりかえりを入力したりすることに取り組んでいます。低学年では、学習ソフト「eライブラリ」を活用したり、動画や写真の撮影等に活用したりしています。

また、子どもたちは、休み時間にも端末を使ってタイピング練習をしたり、委員会活動で話し合ったことについてのお知らせや掲示物を作成することに挑戦したりしています。

様子を見てみると、子どもたちは端末を使うことをとても楽しんでいました。私たち教職員もどのように活用していけばよいのか、技能的な部分における研修と授業づくりにおける研修を充実させていきたいと思えます。



eライブラリで個別学習



ちよこつとボランティア（全校児童）

今年も六年生の提案により、「ちよこつと」が行われました。全校児童、縦割り班ごとにチューリップの球根や花壇の草とりをしました。チューリップの球根は、土の中をよく探らなければならぬのですが、上手にみつかることができました。六年生は土をきれいにならすところまでしてくれました。また、植えるのが楽しみです。

施設めぐり（三年生） 五月二十一日（金）

珠洲警察署や珠洲消防署など、珠洲市内の施設の見学をしました。この施設めぐりは、社会科の学習とも関連づけられます。子どもたちは興味津々で、説明をしてくださる方の方へ前のめりになって耳を傾けていました。消防署では、実際に救急車に乗ったり、放水をしたりと貴重な体験もできました。他の施設の見学場所でも、子どもたちのためにいろいろと準備をしてくださっていました。このような体験が将来の夢へとつながっていくかもしれません。この日の学びを社会科の学習でも生かしていきます。

環境整備作業 五月二十二日（土）

早朝からの除草作業、ありがとうございました。前日の雨のおかげもあって、グラウンドの状態は除草作業には最適でした。PTAの三役の方には、雲梯のさび取りをしていただきました。また、数日かけてさび止めやペンキ塗りをしていただきました。保護者の皆様、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。



ノトクリシマツツジ見学（四年生） 五月十四日（金）

総合の学習で調べた「ノトクリシマツツジ」を実際に見学してきました。満開の頃と時期がずれてしまいましたが、それでも見事でした。丁寧にお世話されていることが分かりました。



生き物観察（三年生） 五月二十五日（火）

「きた会」の方にお世話していただいた田んぼと若山川で観察してきました。宇都宮先生、加藤先生、尾形先生、きた会の米田さんに教えていただきました。採集や分類の仕方を教えていただきました。子どもたちは目を輝かせながらたくさんの生き物を見つけていました。

